

## 経営体の概要

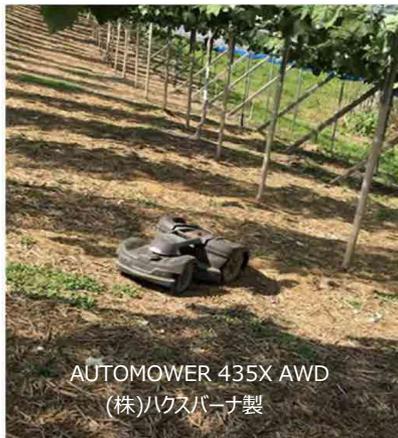
- ・所在地:岡山県久米郡久米南町
- ・経営体名: J A 晴れの国岡山 久米南ぶどう部会
- ・栽培作物・栽培面積:ぶどう・28.2ha
- ・部会員数:40名(令和5年3月現在)

## 導入技術

### ロボット草刈機(2種)

- ・AUTOMOWER 435X AWD ((株)ハクスバーナ製)
- ・ロボモア MR-300 KRONOS ((株)和銅産業製)

部会員のうち7名が19台を導入し、ぶどう園内の除草を行っている(令和5年3月現在)。



AUTOMOWER 435X AWD  
(株)ハクスバーナ製



ロボモア MR-300 KRONOS  
(株)和銅産業製

写真 ぶどう園内で稼働しているロボット草刈機

## 導入経緯

- 大規模ぶどう栽培では繁忙期に草刈り機や除草剤を用いた除草作業が大きな労働負担となることが課題であった。
- そこで、労力軽減を目的に、平成30年にロボット草刈機を導入した。特に、令和2年に経営継続補助金を活用して増加した。

## 取組の特徴・効果

- ぶどう園内にロボット草刈機を導入して、除草作業に活用。
- 無人で除草が可能となり、従来行っていた刈払い機や乗用草刈機、除草剤散布による除草作業回数が大幅に削減された。
- ほ場内の草が常に一定の低さに維持されているため、効率よく、快適に農作業ができるようになった。
- ほ場の形状、傾斜程度、園内敷設物等が原因となって稼働停止することがわかり、ぶどう園における具体的な導入条件、注意点を把握できた。
- 省力効果が産地内で周知され、大規模経営体を中心に導入が進んでいる。